

横川晴児 ノクラリネット & プロデュース

Seiii Yokokawa

68 年に渡仏、ルーアン音楽院、パリ国立高等音楽院をともにプルミエ・プリを得て卒業後、フラン ス国内で演奏活動を行う。帰国後東京フィルハーモニー交響楽団を経て'86 年に NHK 交響楽団首

ソリストとしても、N響定期公演はじめ国内外のオーケストラとたびたび共演。室内楽でも、国内外に おいて多数の著名なソリストたちと共演。'01 年にはブラームスのクラリネットソナタ集をリリース、「レ コード芸術」誌では特選に選ばれた。'02 年からは軽井沢国際音楽祭で音楽監督を務めている。

'09 年 NHK 交響楽団より長年の功績に対して贈られる「有馬賞」を受賞。'10 年 2 月同団を定年に より退職。12年ピアニスト野平一郎と「フレンチ・サマー」をリリース。また、トゥーロン国際コンクール をはじめ、世界の主要な国際コンクールで審査員を務める。また、国内外で後進の指導にあたるほ か、近年は指揮者としても活動している。元国立音楽大学客員教授、トート音楽院学院長、ビュッフ ェ・クランポン社及びリコ・インターナショナル社専属テスター。(公財)習志野文化ホール評議員。

小林美恵/ヴァイオリン

Mie Kobayashi

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。

'90 年、ロン=ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。 以来、国内外で本格的な活動を開始する。

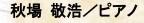
これまでに、NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読 売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等 の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、プラハ交響楽団のソリストとし て、充実した演奏を高く評価される。静岡の AOI・レジデンス・クヮルテットのメンバーを はじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に 毎年出演するなど音楽祭にも積極的に参加している。

フランス、イギリス、タイ、中国、韓国、ニュージーランド、パキスタン等でも公演を行い、 洗練され、しかもダイナミックに奏でられる重厚な演奏は、多くの聴衆を魅了した。今後 も日本を代表するヴァイオリニストとして、リサイタル、室内楽、オーケストラとの共演な ど全国各地で公演が予定されている。

オフィシャル・ホームページ http://miekobayashi.com/



©武藤 章



Takahiro Akiba

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。学内にてアリアドネ・ムジカ賞、 安宅賞、アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。その後、同大学院音楽研究科に進み、15年 に博士後期課程修了。博士号(音楽)取得。また、この間にロシア国立チャイコフスキー記 念モスクワ音楽院に留学。11年に同音楽院研究科修了。13年、第2回コミタス国際音楽 コンクール(ドイツ)で優勝。'15 年、「アルメニア音楽芸術への貢献」に対し、アルメニア共 和国政府ディアスポラ総務大臣より名誉表彰状を授与される。日本各地はもとより、ロシ ア、アルメニア、エストニアの主要都市でソロのみならず、声楽、室内楽、オーケストラとの 共演等を行うほか、東京のオペラの森(東京・春・音楽祭)、エイヴェレ国際ピアノ音楽祭 (エストニア)、コミタス国際音楽祭(アルメニア)などに出演し、リサイタルを行う。現在、東 京藝術大学音楽学部ピアノ科講師。

